



カタカタ通信

第91号

「飼育スペースの除草作業」

2023年9月11日

飼育スペース内では春頃から草が伸び始めるため、除草作業を行っています。コウノトリの飼育を開始した頃から比べると、2羽とも除草作業に慣れてきたように感じています。

飼育開始当初は、鎌を使って手作業で伸びた草を切ったり抜いたりしていました。その後は、草刈機で作業しています。コウノトリがいる飼育スペースの中をいきなり刈り始めるのではなく、コウノトリがいない奥の部屋から刈り始め、徐々に飼育スペース側に近づいていきます。慣れてくると空（♂）は、草を刈ったばかりのところで虫を探しているようでした。さらに慣れると草刈機から逃げる虫を近くで捕まえるようになり、花（♀）は一番遠くから飛んできて、空と一緒にこちらの様子を見るようになりました。



抱卵期間中は3週間刈っていないので、結構伸びました



草刈機で4～5m近づいても落ち着いていました

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい

